

## 湖南省防災士連絡協議会情報提供委員会第3回会議議事録

日時 令和3年10月7日 19時～

場所 サンライフ甲西 1F大会議室

作成 喜多

### 出席委員

喜多(緑ヶ丘), 大平(北山台), 笠井(岡出), 南(岩根西), 福澤(中央), 以上5名

### 協議内容

地区防災計画、初期消火訓練および消火栓点検に関する現況調査表の結果について、初期消火訓練および消火栓点検のマニュアル作成に向けて

### 意見

- ・ 7月31日期限の各区区長あての現況調査票の回収ができていない  
岡出, 東寺, 正福寺, 下田東, 下田北, 湖南工業団地中, 湖南工業団地南 以上7区です。  
期限から2カ月半もかかっており、所属防災士からも区長へ大至急提出いただけますよう、お願いして下さい。次回11月の区長会でも未提出区に提出を促してもらおう。区長会で、この現況調査票の結果のみを文書で配布してもらおう。
- ・ 地区防災計画は、作成済み17区および今後作成予定7区、今回作成する気になった6区などの合計が、36区中、30区あり、かなり良い結果となっている。作成予定のところは、本当に作成したかの検証が必要である。
- ・ のこりの作成方法を指導してほしい2区、作成に懸念ありが1区、全く作成するつもりがないが3区あり、この6区のアフターケアが必要である。各区の区長さんは区民の生命・財産を守る使命があると思われるので、必ず作成しないといざ被災した場合、何もできないことになる。
- ・ 初期消火訓練の実施状況は、消火栓を使用しての訓練が36区中、27区、消火器を使用しての訓練が10区であった。消火器訓練が少ないと思われるので、消火栓訓練と同時に消火器も訓練してもらおうように促していく。消火栓訓練は放水あり13区・放水なし12区とほぼ半々だが、実際の水圧を実感することも大切なので、できれば何年かに1回でも放水訓練をしてもらいたい(放水するには前もって市に許可と消防団班長以上の立ち合いが必要である)。
- ・ 初期消火訓練および消火栓点検、どちらも実施していない区は36区中2区あったが、2区ともこの機会に訓練も点検もしていきたいと答えてもらっているので、これもプラスに働いていると感じます。
- ・ 消火栓点検(ボックス含む)の実施状況は36区中25区でのこりの区には実施するように促していく。
- ・ 初期消火訓練マニュアルおよび消火栓点検マニュアルを、当委員会で作成した場合、36区中34区が活用すると答えているので、たたき台を作って全委員さんに見てもらい、次回情報提供委員会11月18日までに完成させる。
- ・ 北山台さんでは、消火栓訓練と消火栓点検を同日にされており、各消火栓ごとに最寄りの所帯数件で1ブロックとし、ブロックごとに訓練と点検をされている。自分の家の最寄りの消火栓のことなので、真剣になれてよいと思われる。北山台さんの作成されている、消火栓の取り扱い方、消火栓の点検表がわかりやすく、消防職員の方が作成されたものであり、まちがいのないものだと思うので、これを参考にさせていただいて、情報提供委員会独自のマニュアルを作成する。
- ・ このマニュアルを防災士連絡会のHPにアップし、訓練や点検をされていない区には特に参考にしてもらって、やってもらえるようにする。

次回、情報提供委員会 令和3年11月25日(木) 19時～ サンライフ甲西 1階大会議室

## 地区防災計画、初期消火訓練および消火栓点検に関する現況調査票

区名 \_\_\_\_\_ 区 \_\_\_\_\_

地区防災計画とは、自分たちの地域の人命、財産を守るための助け合い(共助)について、自発的な防災活動計画を策定することをいい、2014年4月1日より地区防災計画制度が施行され、湖南市としても湖南市内の全区に地区防災計画の作成をお願いしているところです。大規模災害が発生した場合、湖南市の公助としての機能は3日以上、停止する可能性があり、住民のみなさまの自助・共助の役割に大いに期待したいところであり、その機能が十分に発揮できるためにはやはり活動の基本となる地区防災計画が必要になります。現在、湖南市では約半数の区しか地区防災計画が作成されていないのが現状です。

また、火災が発生した場合、119番通報して消防車が到着するまで(平均6分)、天井に炎が届くまでは消火器、天井まで炎が到達以降は消火栓での消火活動が重要となります。実際に昨年、柑子袋区で発生した火災では、自治会による消火栓による活動で最小限での被害に抑えられ、初期消火訓練の重要性を実際に肌で感じられました。防災士連絡会としましても、全区に初期消火訓練および消火栓点検は毎年、実施していただきたいと考えております。

それぞれ以下の問1～3にお答え下さい。

問1. 地区防災計画を作成していますか。【 】のどちらかに、さらに( )の該当するところに○印をつけて下さい

【  】作成している 作成時期 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月(まだ市へ提出していない区は提出をお願いします)  
見直しについて、社会情勢の変化などにより、必要に応じ、適宜行う必要があります。

(  ) 計画を見直したところである 時期 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月(最新の計画を市へ提出下さい)

(  ) この機会に計画を見直すつもりである 時期 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月(完成後、提出下さい)

(  ) 作成してからは1度も見直さず、今後も見直すつもりはない(理由をお書き下さい)

【  】作成していない

(  ) もともと作成予定がある 作成時期 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月予定 完成しましたら提出下さい

作成のしかたがわかからない場合は、湖南市防災士連絡会ホームページ  
(<https://konan-bousai.com>)に、湖南市地区防災計画のひな型を載せていますので、  
湖南市危機管理防災課への作成相談と合わせてご活用下さい。

自分たちの地区はこういう自然災害リスクがあり、災害がおきたらこうする、災害に備えて普段からこうする、避難所・避難経路図・組織表など、A4一枚の簡単なものからでもよいので作成し、少しずつ厚みを持たせていきましょう。



(  ) この機会に作成する気になった 完成予定 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 完成しましたら提出下さい

(  ) その他、作成にあたり懸念される事項がある(簡単に内容を書き下さい)

(  ) 作成するつもりはない(理由をお書き下さい)

裏面に続きます

問2. 初期消火訓練および消火栓点検は毎年、定期的に行われていますか。【 】のどちらかに、さらに( )の該当するところに○印をつけて下さい。

【 】実施している(複数回答可)

- ( ) 消火栓訓練(水を出す)を実施している
- ( ) 消火栓訓練(水を出さない)を実施している
- ( ) 消火器訓練を実施している
- ( ) 消火栓点検を実施している
- ( ) 今まで実施していないがこの機会に今後、定期的に行いたい

内容に○印 消火栓訓練(水出し)・消火栓訓練(水なし)・消火器訓練・消火栓点検

- ( ) その他(内容をお書き下さい)

【 】実施していない

- ( ) この機会に毎年実施しようと思う

内容に○印 消火栓訓練(水出し)・消火栓訓練(水なし)・消火器訓練・消火栓点検

- ( ) 今後も実施しない(簡単に理由をお書き下さい)

問3. 初期消火訓練および消火栓点検のマニュアルを防災士連絡会で作成したとすれば、活用していただけますか。【 】のどちらかに○印をつけて下さい。

【 】活用する

【 】特に必要はない

☆湖南省防災士連絡会では、全区の地区防災計画の作成、初期消火訓練、消火栓点検を推進します。

ご協力、ありがとうございました。

湖南省防災士連絡会 情報提供委員会  
湖南省危機管理・防災課 消防・防災係  
FAX: 0748-72-2000  
MAIL: kikikannri@city.shiga-konan.lg.jp  
締め切り: 令和3年7月30日(金)